

## 第5回野鳥園臨港緑地干潟湿地環境保全事業委託アドバイザーボード 議事概要

### 1. 日 時

平成28年12月20日（火曜日）

午後1時30分～午後3時40分

### 2. 場 所

大阪市建設局 第6 共通会議室

大阪市住之江区南港北2-1-10

### 3. 参加者

#### 【委員】

鴻原委員、長瀬委員、山西委員、矢持委員

#### 【協働事業者】

NPO法人南港ウェットランドグループ理事長 高田

大阪市建設局臨港方面管理事務所管理課長 綱

大阪市港湾局計画整備部施設管理課長 角谷

大阪市住之江区役所施設保全マネージャー 浜上

#### 【事務局】

大阪市建設局臨港方面管理事務所管理課長代理 谷井

大阪市港湾局計画整備部施設管理課維持補修担当課長代理 津田

大阪市港湾局計画整備部施設管理課担当係長 西村

大阪市建設局臨港方面管理事務所管理課担当係長 内原

大阪市建設局臨港方面管理事務所管理課担当係長 田中

大阪市建設局臨港方面管理事務所管理課係員 長嶺

#### 【その他】

傍聴者、報道関係者なし

大阪市建設局関係者1名

### 4. 議事

①平成28年度事業中間報告

②平成28年度目標管理中間報告

### 5. 議事概要

- ・ アカテガニ観察会では、懐中電灯の明かりがカニに影響を与え放仔しなかったとのことであるが、参加者がより身近にアカテガニの放仔を観察できるように、観察照明器具等を工夫してみてはどうか。アカテガニの放仔は都心ではなかなか見られないという特徴を生かし、環境学習に興味のある学校関係者等に幅広く働きかけてはどうか。
- ・ 塩分測定を早速行っており評価できる。今後はより時間的・空間的に適切な方法で

モニタリングを継続してほしい。

- ・ 広報活動については、SNS を利用した情報発信などを検討してほしい。（現在はブログやスタッフ個人による facebook 等により情報発信を行っている）
- ・ 環境学習の充実、定員充足率の確保に向けて引き続き取り組んでほしい。
- ・ トータルコーディネイターの育成については、他都市の環境学習の良い取り組み事例を参考に検討してほしい。
- ・ 背後の森との連関を意識しつつ、湿地の生態系の保全・再生ができるように期待する。
- ・ サポーター制度については、有効かつ無理のない制度となるよう、制度内容を十分に検討してほしい。また、将来のトータルコーディネイターの発掘につながるものとなるよう期待する。
- ・ 大阪港の環境保全に重要な役割を果たす野鳥園として、ぜひとも大阪港開港150周年事業に参画してほしい。